

# 事業者における自己評価結果（公表）

公表：平成 31 年 3 月 25 日

事業所名：発達支援部 Y Y 放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	4	0	0	定員に対して、必要なスペースは確保されて いる。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	既定の人数は満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	4	0	0	階段には手すりがある。段差がない。 通所している利用児に対する設備の配慮はさ れている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が参画 しているか	4	0	0	ミーティングや振り返りの中で行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	アンケートの実施や意見箱の設置を行ってい る。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	4	0	0	前年度より、ホームページ上で公開してい る。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	4	0	0	第三者評価については、法人に関しては行っ ている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	4	0	0	年 1 回の法人研修や外部からの研修の案内の 提供等、研修の機会が確保されている。
適切な支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	プロフィール表、サポートブック、発達スキ ルチェック等の活用がなされ、保護者の意向 に沿って計画が作成されている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	サポートブックや発達スキルチェック、プロ フィールシート等を毎年更新している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	0	支援者間で意見を出し合って立てている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	4	0	0	季節を生かしたプログラムやグループに合わ せたプログラムで取り組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	4	0	0	休日や長期休暇、平日に応じて様々なプログ ラムを設定して支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計 画を作成しているか	4	0	0	一人一人に合わせて適宜組み合わせて計画を 作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	4	0	0	毎日のミーティングの中で行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	1	3	0	場合によっては、実施が困難な時があるが、 可能な場合には、振り返りや共有をしてい る。困難な場合は、ミーティングで行ってい る。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	毎日、記録の記入を行っている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	半年に1回モニタリングを行い、計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	3	0	自立や日常生活を支援するための活動を行っている。学校との連携に、もう少し力を入れる。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	可能な限り出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	0	4	0	保護者との連絡やHP上での確認を行っている。十分でない時もあるため、気をつけていく。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	1	該当者がいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0	今年度は該当者がいないが、例年を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0	担当者会議やモニタリングにて、情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	いずみ学園やコロニーと連携を図っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	1	目的においていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	0	法人としては、積極的に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	日々の記録や報告、面談等を通じて、保護者の方と共通理解を図っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	0	放デイとしては、行えていないが、法人内(児発)では行っている。
	保護者への説明責	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0
㉑		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	2	0	半年に1回、面談を行っている。定期的に相談援助を行っていけるとよい。

	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	3	放デイとしては、行えていない。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	意見箱を設置している。些細なつぶやきも大切にしていけるとよい。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	年1回の年賀の発行を行っている。HPでも支援の内容、活動の様子を掲載している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	誓約書の取り交わしを行い、個人情報にも留意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	TEACCHプログラムに基づいた支援を行う等、一人一人に応じて行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	行っていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0	4	0	すべてのマニュアルが策定されているが、周知は十分でないと感じる。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	年に2回、避難訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	毎年、年1回、法人研修で行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	説明と了解を得た上で計画に記載している。行動制限同意書で同意もいただいている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	0	検査結果などの情報をいただいて把握に努めたり、おやつを配慮している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	0	ヒヤリハットは作成されている。ミーティングでも共有できるようにしていく。